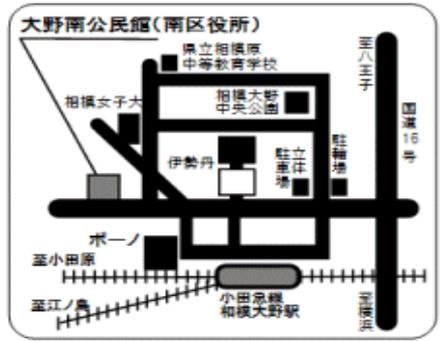


# 館報 みなみ



第 218 号 館区内の人口 (H30.1.1 現在 29,189 人) [各戸配布]  
発行 : 大野南公民館 (相模原市南区相模大野 5 丁目 31 番 1 号) 電話 (042-749-2121) Fax (042-749-4795)  
ホームページ <http://www.sagamihra-kng.ed.jp/kouminkan/onominami-k/index.htm> (“大野南公民館”検索でも)



## 無料塾ひばり学校

学が喜び  
勉強が楽しいね

平成 30 年 1 月から、大野南公民館で「無料塾ひばり学校」が開催されている事をご存知ですか？今回は、勉強をしに来た小・中学生の授業風景を取材しました。

勉強を教えている先生たちは、学生・社会人・教員などさまざまですが、どの先生からも学ぶ楽しさや理解できたという達成感を子ども達に伝えたいという熱い思いがひしひしと伝わってきます。子どもたちから

### 多彩なボランティア講師陣

は、「勉強が苦手でも、先生に教えてもらいながらできるので、集中して勉強出来ます。」などの声を聞くことができました。これからも地域で子どもたちの学習支援の輪が広がっていく事を願っています。

大野南公民館では初めての開催となった 1 月 7 日 (日)、元気な子どもたちが続々と公民館を訪れます。この日は天気も良く、3 連休中でしたが、小学生 8 人と中学生 4 人、そして 9 人の先生で授業が行われました。授業は個別指導形式で、学校で使っている教科書や副教材などを自分で持ってきています。ホワイト

ボードには、今日の時間割が書かれ、まさに学校そのものです。勉強している子どもたちの様子を見てみると、中学生は冬休みの課題やテスト・進路対策もあるので、真剣そのもの。小学生は、楽しみ半分、本気半分というところもあり、先生たちが工夫をしながら指導をしています。

### 無料塾ひばり学校とは・

無料塾ひばり学校は、主に経済的な理由などで塾に通えない小・中学生を対象に、学習支援のボランティア活動を行っている団体です。

# 次世代を育てる大切さは公民館も一緒ね

## わか街スームイン!

### 千葉 ゆいのさん 子ども食堂peco代表 中村 洋子さん 大野南公民館長



「次の世代が大切」と語る千葉さん

相模大野で活動を続ける「子ども食堂 peco」の代表・千葉ゆいのさんと、大野南公民館長・中村洋子さんの対談をお届けします。意識することなく地域で大切な活動を続ける大学院生の千葉さんのグループと、意識した社会教育活動を展開する中村さんの掛け合いは、とても楽しいものになりました。

— まず、千葉さんの自己紹介が交付申請してきました。介から始めましょうか。 千葉 私は川崎で生まれ育ち、大学で初めて相模原に来りました。大学1年から4年生まで、塾に通えない中学生を対象とした「中学生勉強会」のボランティアに参加していました。その中で、勉強に来ていない子どもたちの生活にも課題があることに気づいて、大学4年生の時に仲間たちと、「子ども食堂 peco」を立ちあげました。 中村 まちづくり会議の中に、地域の市民活動を支援する「地域活性化交付金制度」があります。そこに peco が、そこに peco



「組織は人ですね」と語る中村館長

が交付申請してきました。 千葉 経費は何かかなりそうです。来年度から地域活性化交付金は、半額申請になりました。 中村 ボランティアの確保はどうしていますか。 千葉 最初の頃、人集めは、人が人を連れてくる芋づる式でした。そのネットワークが、大学を超えて、学年を超えて広がっています。 中村 北里大学の仲間、2年生になって青森校舎に行ったら人が何人かいましたね。 千葉 休みの時、こちらに来て手伝ってくれる仲間もいます。 中村 相模原での活動が、種をまいていますね。 中村 仲間です。仲間でそういう方向に向かっているってことは、とても大事なことです。 中村 楽しくやるのが、一番大事ですね。 千葉 学習支援の時も、向こうから話しかけてくれたとか、名前を覚えてくれたとか、ちよっと一段階嬉しい。高校に入学できたと思うと嬉しい。常に嬉しいが積み重なって、繋がっています。

— peco は今後どうしていきたいですか。 千葉 子ども達の「居場所」として、学校や家庭ではない地域の人たちとの関わりを持つ場所として、大事にしていきたいと思います。 中村 今は、兄弟姉妹が少ないですし、「近所付き合いも減ってきています。自分の近未来の姿が目前にあって、一緒に話したりご飯を食べたりできるのは、きつと楽しいに違いありません。 千葉 逆に、こんなふうになりたくない、でもいいかもしれません。もっとボランティアを増やして、子ども達と接する機会を増やしたいです。 中村 組織は構成する人たちによって微妙にかわってきますね。組織は人ですね。千葉 話し合って決めたことを実行するのが、結構難しかったです。 中村 後を引き継ぐ人たちが思いを引き継ぐ、そのパトンの渡し方も大事ですね。 千葉 継続してこそ意味が出てくると思いますので、次の世代が大事だと思います。

「大野南仲間カレッジ」学習プログラム

回	月 日	学習内容	講師等
1	10/17	開級式・仲間づくり	公民館 準備委員
2	10/24	大野南地区の今は、どう なっているの？	運営委員
3	10/31	「山梨県芦川」で写真を 撮り続ける、地域を見る 眼とは	高橋ざいち 氏(写真家)
4	11/7	子ども食堂 peco の活動 と、若者の目に映る大野 南のまちとおとなたち	千葉ゆりの 氏(peco 代 表)
5	11/14	大野南地区の商店の移り 変わり、これから	渋谷直樹氏 (元北口商 店会長)
6	11/21	「やまゆり園事件」から 見えてくることと、これ から	太田 顕 氏 (元やまゆ り園職員)
7	11/28	これまでの学びで何が 見えてきたか	運営委員
8	12/5	住みやすい地域を作るた めに、行政と住民はどう いう関係を作っていけば いいか	佐藤 暁 氏 (南区区長)
9	12/12	地域活動で見えてきたこ と～自分にできることは 何かを考える～	市成直治氏 (地域活動 家)
10	12/19	閉級式 学習のまとめ	公民館 運営委員



平成 29 年度の大野南公民館成人学級「大野南仲間カレッジ」が終了しましたので、概要をお知らせします。

この「まち」にも、様々な人が様々な事情を抱いて暮らしています。そのことをお互いに語り合い分かりあいで暮らすことがどんなに楽しくなるだろうと思っております。

今年の『仲間カレッジ』では、講師に私たちの暮らしと隣り合っていて人が生きてい

る場面を 45 分間話してもらい、それをどう受け取ったかを一人ひとりが考え、話すことを大切にしました。

人口減少と半数以上が高齢者の集落になり笛吹市と合併した芦川村に通い続けた写真家。

子ども達の学習支援した大学生たちの活動が『子ども食堂 peco』にまで広がっている。

相模原市の三大商業地として位置付けられている相模大野駅周辺商店街の様子。

『やまゆり園』事件と指定管理者制度、そしてその後。

定年後自宅のそばの緑道を朝 4 時に起きて清掃している男性。

講師の話からいろんな話が出ました。中身は、『まとめ誌』をご覧ください。

「公民館まつり」でも、学習結果を展示するんだよ



おじゃまします



毎週金曜日の午前、和室では静かに“ヨガ”が行われています。「健康とヨガの会」の活動です。メンバーは 19 名です。サークルの

「週 1 回ヨガで体調管理」

健康とヨガの会

結成は 20 年以上前ですが、今年の代表・濱野さんは入会 10 年位だそうで、サークルができたきっかけは分からないとか。

「始める前にあった、肩こりや頭痛がなくなりました。指導者が丁寧に教えてくれて、週 1 回ヨガをやらないと、体調が悪くなります。」とにこやかに答えてくれました。

3 月の公民館まつりには、サークルとして参加。来場者に和室で「ヨガ体験」をしてもらう予定になっています。公民館まつりのちらしでお知らせします。皆さん、お楽しみに！



## 平成30年度の準備委員を募集します



### 大野南公民館成人学級 「大野南仲間カレッジ」

地域課題や生活課題を解決するための学習機会として、成人学級があります。学習したい課題を持ち寄り、話し合いによりテーマ・学習プログラムを組み立て、講師を探し、学級の参加者を公募して開級にこぎつけます。その準備は大変かも知れませんが、得るものは沢山あります。ぜひ準備委員に手を挙げてください。

対 象 館区内の成人なら、どなたでも  
募集期間 2月15日(木)～4月14日(土)  
申込・問合せ先 大野南公民館へ  
☎749-2121

### 高齢者学級 「大野南ふれあい学級」

毎年、公民館では5月末ごろから8月にかけて大野南ふれあい学級(全10回)を開催しています。今年も学級の開催にあたり、企画や準備をしていただくための、準備委員を募集します。

募集人員 若干名  
対 象 60歳以上の方(出来れば館区内にお住まいの方)  
募集期間 2月1日(木)～2月28日(水)  
応募方法 直接窓口または電話で  
大野南公民館へ☎749-2121



### 4月からの 大野南公民館スタッフ募集

勤務内容 窓口対応、事務補助  
勤務日 週1～2回程度  
勤務時間 午前8時30分～午後10時までの間で、公民館長が指定する時間(勤務形態は、3時間・5時間・7.5時間)  
時 給 1,000円(H30.4.1～)  
応募資格 館区内在住であること(年齢・性別不問)  
募集人員 若干名  
募集期間 2月8日(木)～2月28日(水)まで  
応募方法 大野南公民館で配布する「申込書」で、窓口へ提出(郵送不可)  
受付時間 午前8時30分～午後5時まで(月曜日と2/13は除く)  
選 考 1次:書類審査 2次:面接  
問合せ先 大野南公民館へ☎749-2121

### 公民館学習会

### 原点に返って公民館を学ぼう

日ごろ、サークル活動や団体の会議などで何気なく利用していますが、公民館は何のために地域にあるのでしょうか。

今年の6月から、公民館の利用が有料化されることも踏まえ、原点に返って「私たちにとって公民館がどういう意味を持っているか」一緒に考えましょう。

と き 3月13日(火)  
午後1時30分～3時  
ところ 大会議室2(2階)  
対 象 館区内の方なら、どなたでも  
テーマ 「原点に返って公民館を学ぼう」  
講 師 鈴木 眞理氏  
(青山学院大学教授)  
定 員 50名(先着順)/参加費 無料  
申込み 2月10日(土)から、直接窓口または電話で大野南公民館へ  
☎042-749-2121



「おはなし会」は原則毎月第3土曜日 午前11時から  
「大野南サタデーキッズルーム」は毎月第4土曜日午前10時30分から  
対象はどちらも、幼児～小学校低学年生

編集後記: もうじき3月。3月と言えば「大野南公民館まつり」です。暖かい服装でお越しください。